



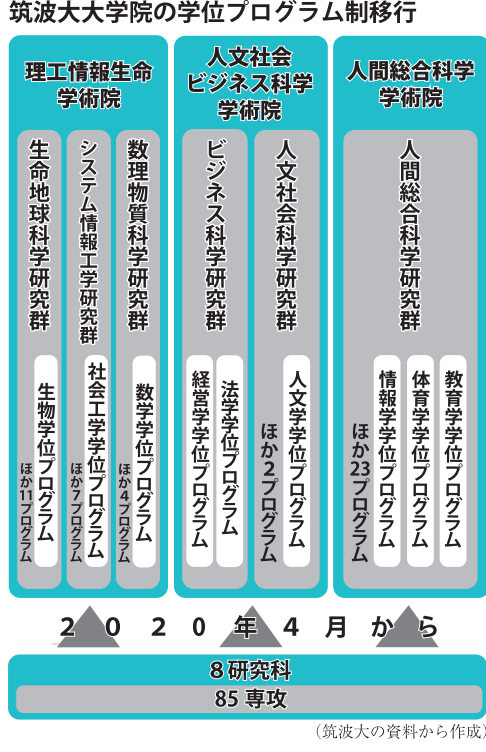
**第351号**  
 編集責任 筑波大学新聞 編集委員会  
 TEL・FAX 029(853)6699  
 E-mail shinbun@un.tsukuba.ac.jp  
 月刊  
 発行所 筑波大学  
 茨城県つくば市 天王台1-1-1

# 学位プログラム制へ移行発表

## 来年4月から 3学術院6研究群に再編

筑波大学は9月24日、来年度から大学院を再編し、学位プログラム制に移行することを正式に発表した。現在の8研究科85専攻を、研究科相当の3つの「学術院」と専攻相当の6つの「研究群」に再編する。研究群の下には従来の専攻を統合・移行するなど56の「学位プログラム」を設置する。将来的には学術院を一つにまとめる構想も打ち出した。筑波大の永田泰介学長は会見で「専門分野と同程度に異なる分野も勉強できる体制が必要だと考えた」と話した。

(西村大祐1人文学類2年、木村誠11理工学類2年、2面に関連記事)



# 「リクナビ」お断り

## 内定辞退率の販売受け

就職情報サイト「リクナビ」を運営するリクルートキャリア(東京都千代田区)が学生の同意を得ずに「内定辞退率」の予測データを顧客企業に販売していた問題で、筑波大学は当面、主催する就活イベントに同社の講師を招かないことを決めた。また、同社から大学内で就活イベントの開催を依頼されても断るとしている。来年度以降は同社が今後まとめる再発防止策などを踏まえ判断する方針。筑波大は今年度の就活イベントに同社を招く予定はなかったが、昨年度まで一部のイベントで同社から講師を招き、講演させていた。

(後藤佳怡11社会学類2年)

リクナビは約80万人の登録者を持つ大手就職情報サイトで、筑波大でも多くの就活生が利用する。就職課によると、これまで筑波大はリクナビをはじめ複数の就職情報サイトを企業側の就活情報サイトと見做していた。問題発覚後の8月、同社の担当者が同課を訪問し謝罪。状況報告と会社の方針説明を行った。

同課は、問題の全容が明らかではない現段階で、責任を持って講師を招くことができないと判断。同課の担当者は「就職情報サイトの活用は就活生にとって不可欠なツールで、学生の個人情報や適性が扱われているか確認する必要がある」と話した。

リクナビは、就活生の企業や業界のサイトへの閲覧履歴、志望動向など大量のデータを人工知能(AI)で分析し、各学生の内定を辞退する確率を推定するサービス「リクナビDM Pフォロ」を昨年3月に開始。内定辞退率は38社に提供していた。分析対象の就活生は約7万5000人にのぼり、そのうち約8000人からは、個人情報や業界のサイトへの閲覧履歴などに関する同意を全く得ていなかった。

厚生労働省は9月、個人情報法の取り扱いが不適切で職業安定法に違反していたとして、同社を行政指導業務・運営体制の改善や再発防止対策の策定を求めた。また、同社が「同意を得ていた」と主張した約6万7000人についても個人情報利用の同意を余儀なくされる状態があったと問題性を指摘した。

# 昨年度は講演も

学内で喫煙やポイ捨て相次ぐ

筑波大学は7月に全面禁煙になったが、学内では喫煙やポイ捨てのポイ捨てが起きている。また、大学周辺の歩道で喫煙する筑波大関係者も多く見られた。現場を撮影した。

(10面に関連記事)

学位プログラムでは、授与する学位に応じて修得すべき能力を設定し、その修得に向けた教育課程が設計されている。

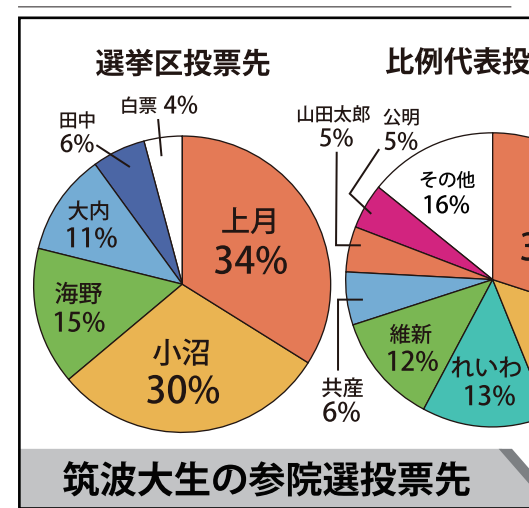
これまで各教員は、1つの専攻に配置され、その専攻内でのみ研究指導が可能だった。だが再編後は、従来の「研究科」とほぼ同規模となる研究群に配置され、同じ研究群内の最大5つの学位プログラムを研究指導できるようになる。

また、筑波大は3学術院に加え、複数の学問分野が融合した学位プログラムをまとめた「新学際創造学術院(仮称)」の新設を構想している。設置時期は、2022〜27年度中を予定している。

一方で、「最終目標」として4学術院を一つに集約し、1学術院化することを掲げており、今回の再編は

その第1段階と位置付けている。沼田学長特別補佐は「新学際創造学術院には複数の学問分野が融合した学位プログラムが集約される見込みで、更なる国際性や学際性を旨とする筑波大大学院の象徴になり得ると考えられる。1学術院化では、全学プログラムが学問融合的になることを目指す」と話した。

筑波大大学院の学位プログラム化は15年度から検討



# 筑波大生163人に出口調査

## 年金・社会保障を重視

本紙は7月21日投票開票の参議院議員選挙で、出口調査を実施し、筑波大生163人から回答を得た。茨城選挙区(定数2)については、当選した上月良祐氏(自由民主党)と小沼巧氏(立憲民主党)への投票が上位を占めた。最も重視した政策は「年金・社会保障」の回答が最多だった。比例代表では自民に「投票した」との回答が1位、立民とれいわ新選組が2位で並んだ。(本紙取材班、11面に関連記事)

身で、東日本大震災で被災した経験を持つ。地元住民以外でも避難所で受け入れてもらえることを知っており、市役所に電話をかけてメンバー全員を受け入れてくれる場所を聞き出していた。防災には「自助」「共助」「公助」という考えがある。それぞれ「自分の身は自分で守る」、「地域の人々と助け合う」、「公的な支援を受ける」ことを意味する。彼女は災害時でも焦ることなく、避難所で公的な援助を受けようと思った。私には全く思いつかなかった。避難所では、蚊取り線香や懐中電灯を提供していただくなど、地域の人々のお世話にもなった。非常時こそ落ち着いて判断を。当たり前のだが、肝に銘じている。

# 大学生と政治

茨城選挙区で投票した候補者は▽自民現職の上月氏55人(34%)▽立民新人の小沼氏49人(30%)▽立民新人の海野徹氏24人(15%)▽共産党新人の大内久美子氏18人(11%)▽NHKから国民を守る党新人の田中健氏10人(6%)だった。白票は1人。選んだ理由では「政策を支持」が最も多く55人(34%)、「支持政党だから」が35人(21%)と続いた。比例代表の投票先では、回答のうち自民が49人(30%)と最多。立民とれいわがともに22人(13%)、維新が19人(12%)と続いた。表現の自由を訴えた山田太郎氏(自民)が8人60人から回答を得た。

# 年金・社会保障を重視

最も重視した政策は、「年金・社会保障」の回答が31人(19%)と最多。「教育・子育て」が27人(17%)、「外交・安全保障」が26人(16%)、「景気・雇用」が24人(15%)と続いた。最も重視した政策と比例代表での投票先をクロス集計すると、「年金・社会保障」を最も重視した学生の投票先は自民が13人と最多で、次いでれいわが5人、維新の会が4人だった。「教育・子育て」を重視する学生では立民が7人と最多で、自民が5人、れいわと公明党がともに4人だった。「外交・安全保障」を重視派では自民が16人と最多だった。調査は7月21日午前10時〜午後4時半、筑波大周辺の天王台・天久保地区が対象の市立喜妻中学校投票所(同市天久保)と春日地区が対象の市立春日日交流センター投票所(同市春日)で実施。それぞれ103人、60人から回答を得た。

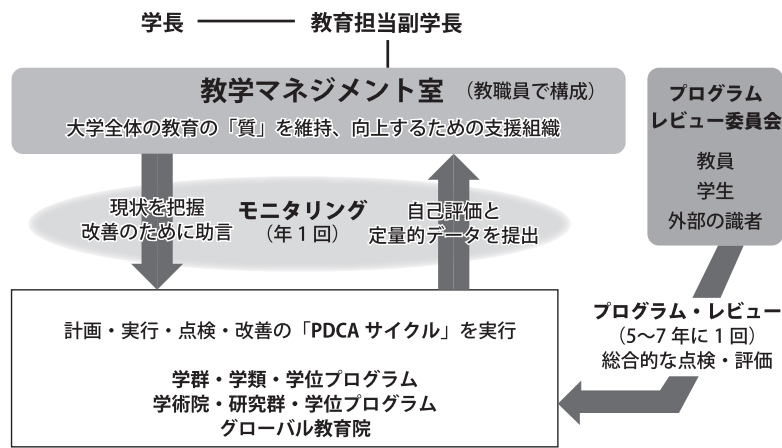
- 注目記事**
- 教員数減少を考える 第2回 若手芸術家と市民が交流 剣道男子 激戦制し関東一 性的少数者理解に向けて議論 市プラごみ分別収集の現状
- 特集**
- 大学スポーツの未来 ユニバスを知る 6・7
  - ミニ特集 全国の筑波大施設の魅力を探る つくば市外の筑波大学 3

# 筑波お話し

夏休みの楽しいイベントのはずだった。9月8日、映画製作サークルの幹事として合宿を企画し、千葉県館山市内の旅館に宿泊した。用意していた映画の上映開始直後に停電し、天井からの浸水や割れたガラスに覆われた。台風を直撃していた。旅館内のシェラーに避難し一夜をしのいだ。翌日、帰宅手段を探したが、停電と倒木で電車は動かず、タクシーやレンタカーも断られた。ホテルはごも満室だ。徹夜による疲労が幹事としての焦燥感に追い打ちをかける。なすすべもなく野宿を決意しかけたその時、メンバーの1年生が「避難所の公民館に行きましよう」と声を上げた。彼女は岩手県出身で、東日本大震災で被災した経験を持つ。地元住民以外でも避難所で受け入れてもらえることを知っており、市役所に電話をかけてメンバー全員を受け入れてくれる場所を聞き出していた。防災には「自助」「共助」「公助」という考えがある。それぞれ「自分の身は自分で守る」、「地域の人々と助け合う」、「公的な支援を受ける」ことを意味する。彼女は災害時でも焦ることなく、避難所で公的な援助を受けようと思った。私には全く思いつかなかった。避難所では、蚊取り線香や懐中電灯を提供していただくなど、地域の人々のお世話にもなった。非常時こそ落ち着いて判断を。当たり前のだが、肝に銘じている。

# 各教育組織を点検、助言を実施 教育の質 チェック機関を設置

教学マネジメント室(仮称)のイメージ (筑波大の資料などから作成)

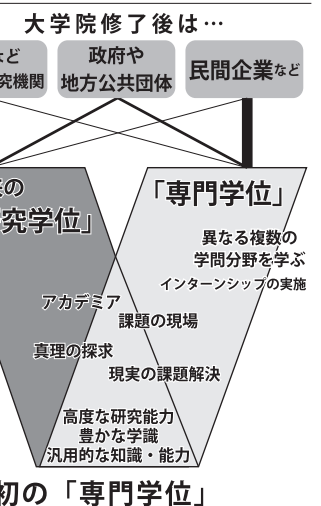


## 日本初「専門学位」新設

【一面参照】筑波大学の大学院が来年4月から、学位プログラムへ移行する。これが正式に決まった。これに合わせて、「教学マネジメント室(仮称)」を新たに設置する。同室は大学院を含む大学全体の教育に関して現状を点検し、改善のために助言する。また、日本初の取り組みとして、複数の学問分野を学ぶ、実社会での課題解決力などの養成を重視した「専門学位」を新設する。(西村大祐、木村誠)

「一面参照」筑波大学の大学院が来年4月から、学位プログラムへ移行する。これが正式に決まった。これに合わせて、「教学マネジメント室(仮称)」を新たに設置する。同室は大学院を含む大学全体の教育に関して現状を点検し、改善のために助言する。また、日本初の取り組みとして、複数の学問分野を学ぶ、実社会での課題解決力などの養成を重視した「専門学位」を新設する。(西村大祐、木村誠)

各学位プログラムでは毎年、現状を自己評価。留学者数や入学・卒業者数などの定量的なデータと合わせて報告する。同室が報告を基に現状を把握する「モニタリング」を行う。更に、5〜7年おきに同室から独立した組織の「プログラムレビュー委員会」が毎年のモニタリングの結果を踏まえ、総合的に点検・評価を行う。同委員会は、筑波大の教員や学生、外部の識者で構成される予定で、学位プログラムで改善が必要な場合は助言や指導も行う。沼田治学長特別補佐は「同委員会は大学全体の教育の質を改善するための支援組織。課題がある学位プログラムに成功例を紹介す



日本初の「専門学位」

## ネット出願に本格移行

### 募集要項はウェブのみ配布

筑波大学は今年11月に実施する来年度入試からインターネット出願に本格移行する。これまでは郵送で募集要項を取り寄せる必要があったが、来年度入試からは不要となる。入試課によると、今後は冊子での募集要項の配布は取りやめ、ウェブ経由に一本化する。(加藤優花 国際総合学類2年、西村大祐)

筑波大は16年度から私費外国人留学生入試などでネット出願を導入していたが、前期・後期日程入試とネット出願では、筑波大のウェブに公開された募集要項を出願者が確認し、続いて「ネット出願サイト」に氏名や住所など出願に必要な情報を登録する。これまで受験料の支払いは金融機関窓口(コンビニエンスストアのみ)で可能だったが、ネット出願ではクレジットカードやネットバンキングでの支払いなどにも対応する。支払い後にウェブから志願票などを印刷し、調査書や推薦書などの出願に必要な書類とともに郵送する。

ネット出願では、筑波大のウェブに公開された募集要項を出願者が確認し、続いて「ネット出願サイト」に氏名や住所など出願に必要な情報を登録する。これまで受験料の支払いは金融機関窓口(コンビニエンスストアのみ)で可能だったが、ネット出願ではクレジットカードやネットバンキングでの支払いなどにも対応する。支払い後にウェブから志願票などを印刷し、調査書や推薦書などの出願に必要な書類とともに郵送する。

## 社会での対応力重視

「研究学位」と定義した。日本経済団体連合会(経団連)が2017年から昨年にかけて企業443社に実施した「高等教育に関するアンケート結果」によると、「優先的に推進するべき大学の教育改革」として「インバプションを起す」が最も多かった。筑波大は「研究学位」として、従来の学位は研究者の育成を主目的とするが、実際に山などで実習や研究を行う。一方、従来の学位は研究者の育成を主目的とするが、実際に山などで実習や研究を行う。

沼田治学長特別補佐は「社会で活躍した人になり、大学に教員として戻り、得た知見を生かした教育をしてほしい」と話した。

## 社会実験を実施へ

「カシマサッカースタジアム周辺渋滞対策協議会」が8月5日に設立され、会長に大澤義明教授(シス情系)が就任した。同スタジアム(茨城県鹿嶋市)が2020年東京五輪のサッカー試合会場になることを踏まえ、同スタジアムでの試合開催日に発生する渋滞を緩和するため、バス専用レーンを設けるなど渋滞緩和の社会実験を行う。協議会は県や筑波大学、国土交通省などの関係者12人で構成。同日の第1回協議会では、試合開催日の渋滞状況が報告された。昨年11月に行われたAFCチャンピオンズリーグ決勝の試合当日は、スタジアムから東関東自動車道の潮来インターチェンジ(茨城県潮来市)間約8.4キロの通行に通常の4倍の70分がかかったという。スタジアムから東京駅に向かう高速バスの到着が渋滞で遅れ、利用客が東京駅発の終電に間に合わなかったことも報告された。実施予定の社会実験ではバス専用レーンやバス優先区間を設け、一般車両を渋滞の少ないルートに誘導することなどが検討された。本格運用方針の決定に向け、来年1月下旬と5〜6月中に1回ずつ実施し、その効果を検証する。大澤教授は「県内で道路を使ったバス専用レーンの実証実験は初。協議会でさまざまな機関の意見を集約し、成功させたい」と話していた。(木村誠)

## 理系学類分かれる明暗

### 一部学類では研究センターから派遣

「教員数減少を考慮する」の第2回は、理系3学類の現状取材した。系ごとは別に研究センターからの教員派遣を受け、減少に歯止めをかけた学類がある一方、そうした対応ができていない学類も少なくない。一部の分野で専門教員がいなくなった学類もあった。全体的には文系より影響が少ないとみられるが、「教育レベルを維持するには文理いずれも重要だ」と話す理系教員もいた。(國井俊介 社会学類2年、西村大祐、木村誠)

研究センターは「人件費削減による教員数や授業への影響は少ない」と話した。センターから教員の派遣を受ける。同センターは筑波大から優先的に教員を配置する「重点センター」に指定されており、5月現在、

## 教員数減少を②考える

40人の教員が所属する。重田教授は「センターのおかげで学類の教員数が維持できている」と話す。文系の学類などに比べて影響が少ないことについて、重田教授は「文系は社会への貢献が分かりにくく、逆風が吹いていると思う。国の教育レベルを維持するには、文理どちらも重要だと考える」と強調した。

約20年で4割減  
学類の教員数は現在34人。00年をピークに4割弱減少した。

定年退職した教員の補充が難しくなっている上に、数学専門の教員が所属する研究センターも存在しないため、教員の派遣を受けることができない。一部の分野

## 数学教育に危機感

地球学類の教員数は10年前には50人程度いたが、今

地球学類の教員数は10年前には50人程度いたが、今

## 授業精選して対応

地球学類の教員数は10年前には50人程度いたが、今

地球学類の教員数は10年前には50人程度いたが、今

## 山田幸雄教授死去

体育センター長など歴任

山田幸雄教授(体育系)が24日午後11時、病気で死去した。享年74歳。山田教授は筑波大学体育センター長として1981年から1991年まで務めた。筑波大学体育研究科を創設し、博士(学術)。06年より筑波大教授。専門はスポーツコーチング学。元筑波大アスレチックデパートメントアシスタントディレクターなど。

## 広告掲載欄

(紙面のみでの掲載となります)

広告のお問い合わせは  
電話 029 - 853 - 6699  
Eメール shinbun@un.tsukuba.ac.jp  
(筑波大学新聞へのご意見・お問い合わせも上記までお願いいたします)

# つくば市外の筑波大学



筑波大学はつくば市に全国でも有数の広大なキャンパスを持つ。これに加え、実験所や研修施設など多様な関連施設が各地にあり、地域の特性を生かした研究や学生・教職員の研修、レクリエーションの舞台となっている。今回はこのうち4カ所を、本紙記者が実際に訪ねるなど取材した。いずれも、つくばとはまた別の魅力に満ちていた。(中村瑞歩II日本語・日本文化学類、國井俊介、牧田宗大、森賀遼太II社会学類、竹添そらII知識情報・図書館学類。利用料金は9月27日現在)

## 山岳科学センター 菅平高原実験所

つくばから交通機関を乗り継いで約5時間。最寄りのバス停にたどり着いた後、15分ほど山道を歩くと、木々に覆われた正門が迎えてくれた。

標高約1300m。北アルプスを望む山岳科学センター菅平高原実験所は、夏の猛暑とは別世界にあっ



国登録指定文化財の大明神寮(8月19日、長野県上田市で) = 國井俊介撮影

た。バス停の名は「菅平高原ダボス」。アルペンスキーの父と称されるハンス・シュナイダーが、菅平の丘陵をスイス・ダボスになぞらえて「日本のダボス」と呼んだことちなむ。

実験所では35分(東京ドーム7.5個分)の広大な敷地と豊かな自然、冬季の低温環境を生かした生物多様性研究などが日々行われている。また、昆虫や微生物の細かな構造を観察できる電子顕微鏡など最新の設備もそろっている。

敷地内には低額で利用できる宿泊棟があり、レタスなど地元産の高原野菜を使った料理が提供される。実習中の利用者は「実験所の魅力の一つ」と話している。

実験所を象徴する存在が1965年に宿舎として建てられた「大明神寮」(木造平屋建)だ。南側の出窓を二重窓にし、採光と断熱を図るなど寒冷な気候に耐える工夫が凝らされており、昨春、国の登録有形文化財となった。現在は宿泊できないが、活用計画の策定が進められている。

実験所長の出川洋介准教授(生環系)は「食事や宿泊など恵まれた環境が整っている。自然観察など研究や実習以外の目的でも、さまざまな分野の学生に訪れ生物が生息する立地を生かしてほしい」と語る。

また、ホヤを飼育するものでは日本最大の水槽がある。昨年8月には、センターの堀江健生助教(生環系)らがホヤをモデルにした進化の過程で人間と脊椎動物の頭がどのように生じたかに迫る研究成果を上げた英科学誌「ネイチャー」に論文が掲載された。

動物の頭がどのように生じたかに迫る研究成果を上げた英科学誌「ネイチャー」に論文が掲載された。

利用者は年間9000人。サイトから利用申込書をダウンロード、メールまたはファックスで実験所事務室に送信。

また、ホヤを飼育するものでは日本最大の水槽がある。昨年8月には、センターの堀江健生助教(生環系)らがホヤをモデルにした進化の過程で人間と脊椎動物の頭がどのように生じたかに迫る研究成果を上げた英科学誌「ネイチャー」に論文が掲載された。

利用者は年間9000人。サイトから利用申込書をダウンロード、メールまたはファックスで実験所事務室に送信。

利用者は年間9000人。サイトから利用申込書をダウンロード、メールまたはファックスで実験所事務室に送信。

## 山中共同研修所

富士五湖の一つ、山中湖畔にたたずむ山中共同研修所には見慣れた校章「二三の桐葉型」が掲げられる。館山研修所と同じく2017年にR、proj

敷地に入ります。サッカークラブ、ラグビーなどの練習ができる天然芝グラウンド(面積約9000平方メートル)もあり、スポーツ合宿での利用が多い。

90人と45人収容できるゼミナール室が1部屋ずつあり、ゼミ合宿にも最適だ。管理棟が宿泊施設を兼ねており、8人部屋の洋室が8室、4人部屋の洋室と和室がそれぞれ1室ずつの計10室ある。客室や浴室は年季を感じさせるが、清掃が行き届いていた。

管理する吉井辰巳さんは「田舎の親戚の家をイメージして運営している。家族のような親しみやすさを感じてほしい」と話す。

山中湖周辺の観光スポットも魅力的だ。近くの日帰り温泉施設「山中湖温泉 紅富士の湯」からは雄大な富士山が望める。

参道に石灯籠が並び、「海雲山寿徳寺」は、戦国大名の武田信玄が祈願所に定め

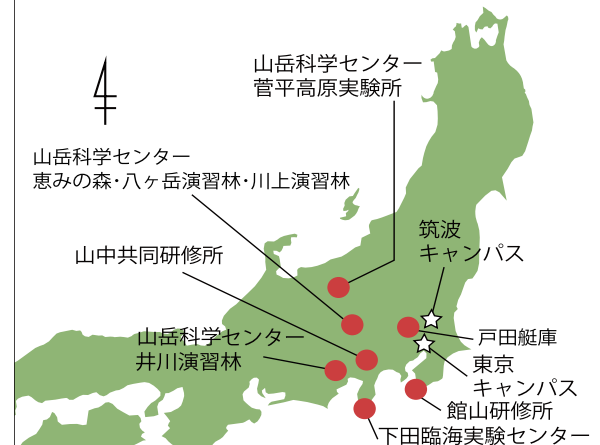
た寺で、信玄ゆかりの泉が取められている。「蝶々夫人」で有名なオペラ歌手三浦環の墓所もある。

山中共同研修所

館山研修所

館山研修所

## 全国の筑波大学関連施設 (一部)



敷地内には低額で利用できる宿泊棟があり、レタスなど地元産の高原野菜を使った料理が提供される。実習中の利用者は「実験所の魅力の一つ」と話している。

実験所を象徴する存在が1965年に宿舎として建てられた「大明神寮」(木造平屋建)だ。南側の出窓を二重窓にし、採光と断熱を図るなど寒冷な気候に耐える工夫が凝らされており、昨春、国の登録有形文化財となった。現在は宿泊できないが、活用計画の策定が進められている。

実験所長の出川洋介准教授(生環系)は「食事や宿泊など恵まれた環境が整っている。自然観察など研究や実習以外の目的でも、さまざまな分野の学生に訪れ生物が生息する立地を生かしてほしい」と語る。

また、ホヤを飼育するものでは日本最大の水槽がある。昨年8月には、センターの堀江健生助教(生環系)らがホヤをモデルにした進化の過程で人間と脊椎動物の頭がどのように生じたかに迫る研究成果を上げた英科学誌「ネイチャー」に論文が掲載された。

動物の頭がどのように生じたかに迫る研究成果を上げた英科学誌「ネイチャー」に論文が掲載された。

利用者は年間9000人。サイトから利用申込書をダウンロード、メールまたはファックスで実験所事務室に送信。

また、ホヤを飼育するものでは日本最大の水槽がある。昨年8月には、センターの堀江健生助教(生環系)らがホヤをモデルにした進化の過程で人間と脊椎動物の頭がどのように生じたかに迫る研究成果を上げた英科学誌「ネイチャー」に論文が掲載された。

利用者は年間9000人。サイトから利用申込書をダウンロード、メールまたはファックスで実験所事務室に送信。

利用者は年間9000人。サイトから利用申込書をダウンロード、メールまたはファックスで実験所事務室に送信。

## 古里感あるおもてなし

山中共同研修所

館山研修所

館山研修所

館山研修所

館山研修所

館山研修所

館山研修所

館山研修所



宿泊施設を兼ねた管理棟(8月15日、山梨県山中湖村で) = 中村瑞歩撮影

下田臨海実験センター

下田臨海実験センター

下田臨海実験センター

下田臨海実験センター

下田臨海実験センター

下田臨海実験センター

下田臨海実験センター

## 台風に負けず営業再開

館山研修所

館山研修所

館山研修所

館山研修所

館山研修所



「ナミカゼ館山」の玄関(8月16日、千葉県館山市で) = 竹添そら撮影

千葉県内では9月末時点で、復旧作業の終わりが見えない状況にあるが、研修所を再び多くの人が訪れるようになることを願う。

館山研修所

館山研修所

館山研修所

館山研修所

館山研修所

館山研修所

館山研修所



# 若手芸術家と市民が交流 全国12都市で開催

若い芸術家の活躍の場としてのアートフェス同時刻と市民が芸術に触れる機会を目的としたイベント「JAPAN LIVE ART MEETING 2019」が8月3日、LALAガーデンつくば(LALA Garden, a.k.a. YAN)の一環として、つくば市小野崎(つくば市小野崎)で開催された。「アートフェス」で会場を盛り上げた。



当日は学生が来場者の似顔絵を描く企画も行われた(8月3日、LALAガーデンつくばで)

ステージではT.A.C.Tの「益々」が登場し、J-POPなどに合わせ、年齢を問わず多くの人が輪になり益々踊りを楽しんだ。また、会場内には縦180、横90センチの白壁が7枚設置され、アーティストらはキャンバスを立てかけたり、紙を貼るなどして企画開催中の6時間でおおの作品を仕上げ、ライブペイントを披露した。トリノエムさん(芸専3年)は、自身が好きな「オウギバト」という鳥が、キャラクタータッチの女性に擬人化した姿をアクリル絵の具で描いた。制作終了後に「音楽が流れる中、大きな作品を作る環境は新鮮で楽しかった」と語った。

茨城県での企画を主催し、自身もライブペイントを行った Rozoo Crystal

## 図画団展 力作52作品集う

総合交流会館のラウンジで7月17・20日、第11回図画団展が開かれた。筑波大



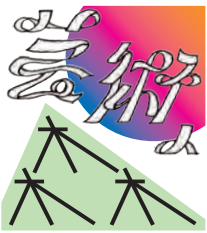
安藤さんが制作した「湿り道」(7月20日、総合交流会館で)

朝顔を描いた「Morning story」など計6点が展示された。

部員自身がテーマを決めて制作した個人作品は32点。その中で特に記者の目を引いたのは、安藤日出海さん(メソ4年)が自由制作した「湿り道」だった。場所は日光東照宮の参道で、雨上がりの草木や地面を油彩で描いた作品だ。湿潤的で幻想的な雰囲気が見えられていた。

勝手にサテライト・アルスエレクトロニカ 独自の作品を展示 筑波大学生が制作したメディアアート作品の展覧会「勝手にサテライト・アルスエレクトロニカ」が7月16・19日、学内のアートギャラリー10で開かれ、延べ75人が観覧に訪れた。

主催者の大桃耕太郎さん(図情メ2年)は「この展覧会を通じてメディアアートの興味を持ってもらい、共に高めあえる仲間ができればいい」と思い開催した。狙い通り、来場者からは新鮮で興味深いという感想をいただき、充実した展示になって良かった」と話していた。(中村瑞歩 日本語・日本文学類3年)



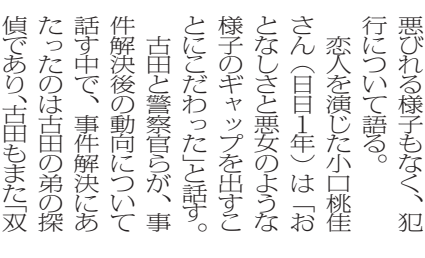
### 劇団筑波小劇場

筑波大学の演劇サークル「劇団筑波小劇場」の今年度新人公演「双子殺人事件」が、7月27、28日の両日、筑波大5C棟で上演された。メリハリ

## 「双子」が軸のドタバタミステリー

BGMに、弁護士事務所を営む古田の一人語りから始まる。さて、どんな謎が展開するのか。父が残した莫大な遺産の相続を巡り、双子の兄弟が争っている。解決してくれませんか。双子の屋敷で働くメイドが、古田を訪ねて来る。

「双子」は、事前に出演者の声を録音して流した。照明の点滅も交えて、推理の疾走感を出すことにこだわった。さて、真相は別にある。翼目、兄が階段の下で遺体となって見つかる。駆けつけた警察官とともに、古田は事件当時を回想する。そして、古田が推理を始めると、これまで



終幕後の出演者たち(7月27日、5C棟) =北川瑠菜撮影

ことが、メイドの証言で明らかになる。遺産争いで弟と交際していた恋人は、双子の父とも交際していた。そのことが弟に知られ、もみ合いになった時に、弟が階段から転落したのだ。

新人公演は例年、上級生も出演となるが、今回は初めて全員が1年生となった。常井さんは「頼もしい1年生が入った。劇団全体の人数も増えたので、もっと大規模な公演に挑戦したい」と今後を見据えていた。

「芸術の森」では筑波大学の文化系サークルのイベントの様子が、紙記者が取材し、演者・作者の声を伝えます。

田中マリア 准教授 (教育学) 人間系・准教授。筑波大学人間総合科学研究科博士課程修了。博士(教育学)。八洲学園大学講師、人間系助教を経て、2016年から現職。狂言歴は20年以上。

## 私生活

皆さんも、小中学校時代に道徳の授業で読み物資料を通して道徳的価値観を身につけてきたという経験はあるかと思えますが、昨今の道徳教育改革の動きの中で、これからの道徳教育の在り方として「物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習」がより強く求められるようになってきました。

少し古い作品になりますが、本書は明治、大正、昭和と変わっていく時代のなかで、芸に生きた落語家やその周辺人たちの人生をオムニバス形式で描いた「話完結型」のピンコト漫画です。勧善懲悪、白黒二元論ではない豊かな世界観で、色とりどりの人間模様が描かれています。



舞台上立つ田中准教授 本人提供

古谷三敏 作 『寄席芸人伝』 子との会話。「兄さんはどうしてそんなに屁の話が好きなんですか?」 「考えてみな。五十年、百年たつて、俺やおめえを覚えてる人がいるか?」「いねえでしょうね。」「だったら俺もおめえも屁みてえなもんじゃねえか」。締め言葉は「反省の臭いを放っている」というもの。他にも、文庫版で8巻に渡る本書シリーズでは、高座に上がる者だけでなく、惚れた落語家の人力車を引く車夫や落語の道断念して別の職に就く者たちなど多様な生き様が魅力的に描かれており、どれも代え難い個性を發揮しています。

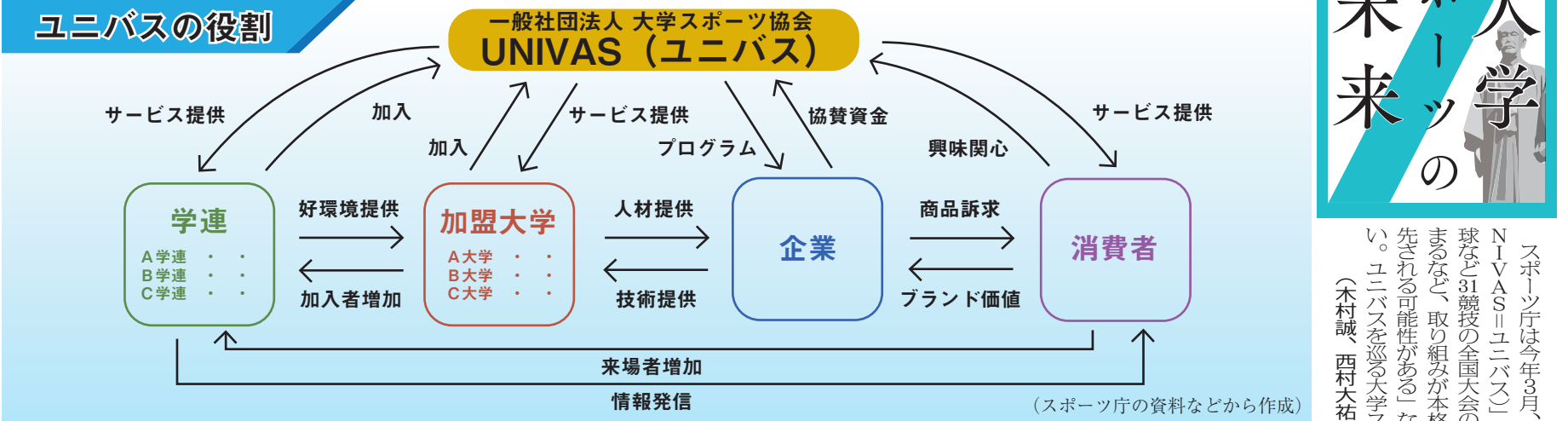
手花火を見せあふことも四姉妹 行く夏の日だまりにして梅酒瓶 波は秋足どり揃ふことふいに 家を出ていった父の葬儀をきっかけに、香田幸、佳乃、千佳の三姉妹は、腹違いの妹とすずみに出会い、4人は姉妹として鎌倉での四季鮮やかな暮らしをはじめ。暮らして、という生者の営みを描くこの作品だが、時に死の匂いが立ち込める。しかし、死んだ人もまた暮らしに息づいていることをこの作品は描く。四姉妹が、祖母と同じく梅酒を造るように。(吉川劇陣 比較文化学類3年)

海街diary 価格: DVDスペシャル・エディション 6,000円(本体+送料) 通常版: DVDスペシャル・エディション 7,000円(本体+送料) Bilingual Edition: 小学館/ソニーレジャー 小学館 東京 千代田 (C) 2019 小学館

スポーツの未来

スポーツ庁は今年3月、大学スポーツの全国的な統括組織「大学スポーツ協会」(UNIVAS)を設立した。全国222大学が加盟する。6月からは野球など31競技の全国大会の成績を点数化し、加盟大学の年間順位を決める対抗戦が始まる。取り組みが本格化している。一方で「学生競技連盟(学連)」の意識が優先される可能性がある。この問題点も指摘されており、筑波大学は加盟していない。ユニバスを巡る大学スポーツ界のいまを取材した。

UNIVASを知る



NCAAを参考に

スポーツ庁によると、日本の大学の運動部活動は学生主体の課外活動と位置づけられ、大学が運営に携わらないことが多い。また、大学が主体的に運動部を統括する「アスレチックデパートメント(AAC)」や、スポーツ分野の企画立案や活動整備などを管理する役割「大学スポーツアドミニストレーター(SA)」はほとんど設置されていないという。

対抗戦始める

ユニバスには9月現在、222大学に加え、学連を含む34競技団体が加盟している。発足後、新たに222大学に加え、学連を含む34競技団体が加盟した。2025年までに400大学、60競技団体の加盟を目指すとしている。

バレー学連理事長に聞く

各競技の大会運営などを求めている。ユニバスをどう考えているのか。全日本大学バレーボール連盟(全日本学連)理事長の野野和弘氏に聞いた。

体育会の学生にアンケート

本紙は筑波大体育会に所属する学生にウェブ経由でユニバスに関するアンケートを呼びかけ、519人から回答を得た。

ユニバスと加盟大学、企業、消費者の関係を図解した。加盟大学は学連から好環境を提供し、人材と技術を企業に提供し、企業は協賛資金を提供し、消費者に商品を提供し、消費者はブランド価値を提供し、企業は商品の訴求を行う。加盟大学は学連から好環境を提供し、人材と技術を企業に提供し、企業は協賛資金を提供し、消費者に商品を提供し、消費者はブランド価値を提供し、企業は商品の訴求を行う。

ユニバスの取り組みテーマ

- 学業充実
1 入学前からの動機付け
2 学修機会確保
3 成績管理・対策
4 キャリア支援
安心安全・医科学生
5 事故情報の集約化
6 共通ルールの設定
7 ガバナンス体制構築
8 指導者研修
事業・マーケティング
9 大会レギュレーション整備
10 個別データの管理・活用
11 シェアードサービスの提供
12 マーケティング・会計ルール等整備
13 広報戦略策定・展開
14 スポンサープログラム
15 組織整備

日本に合った組織を

ユニバスやスポーツ庁の担当者に、ユニバスに対する考えや今後の展望などを聞いた。(聞き手・木村誠、飯田健介)

学連と大学目標同じ

学連が大学と同等の員であることは加盟しない立場だが、学連も大学も「大学スポーツをより良い方向へ導く」という目標は同じ。学連は学生や大学関係者で構成され、対するものではない。大学と学連が協力して活動していくために、大学と学連が協力を進めたい。

学連の協力不可欠

筑波大は学連がユニバスの正会員となっていることに反対している。筑波大の意見には賛成する。ただし、現状は学連の協力の基にユニバスの運営があるべきと思う。

「学連が大学と同等の員であることは加盟しない立場だが、学連も大学も「大学スポーツをより良い方向へ導く」という目標は同じ。学連は学生や大学関係者で構成され、対するものではない。大学と学連が協力して活動していくために、大学と学連が協力を進めたい。

日本に合った組織を

「学連が大学と同等の員であることは加盟しない立場だが、学連も大学も「大学スポーツをより良い方向へ導く」という目標は同じ。学連は学生や大学関係者で構成され、対するものではない。大学と学連が協力して活動していくために、大学と学連が協力を進めたい。

学連と大学目標同じ

「学連が大学と同等の員であることは加盟しない立場だが、学連も大学も「大学スポーツをより良い方向へ導く」という目標は同じ。学連は学生や大学関係者で構成され、対するものではない。大学と学連が協力して活動していくために、大学と学連が協力を進めたい。

代わりに中央競技団体として加盟している。大学スポーツの統括団体の中央競技団体が入っているのは理解できない。学生本位の決定ができない可能性があるからだ。

学連の安心安全の確保を指し、指導者向けの研修会の開催や、部活動中のハラスメント問題などを扱う相談窓口をユニバスに開設する。また、学業と競技の両立に向け、学生に入学前の成績優秀者への表彰制度などを設ける予定だ。

学生8割「ユニバス知らない」

「知っている」と答えた学生に、「筑波大が加盟しているユニバスに加盟していないことその理由」を知っているかを尋ねたところ、「どちらとも知らない」と答えている学生が43%(61人)、「加盟していないこと知らない」が27%、リットもあると思う(39%)、どちらとも知らないがなかった。

# 特集

## 筑波大は

### 筑波大ADを設立

筑波大は昨年4月、大学が運動部の運営に直接関わる組織「筑波大学アシスタント」を設立した。加入している運動部に対し、けがや熱中症の予防といった安全管理、大会や選手の広報活動、ホームゲーム誘致や地元イベントへの協力といった地域貢献活動などの支援を行う。また、運動部学生を対象としたキャリア教育にも取り組む、就職セミナーなどを開催している。

現在、筑波大ADには男性、女性ユニバス未加盟? ユニバスについて、筑波大ADは教育機関であり、ユニバスは学生の学びの場での活動に限定し、ユニバスあるべきだ。しかし、大学の掲げる目標には賛同して試合日程の決定権などは一切なく、教育を優先したくない」と指摘する。

## 学連が正会員では加盟しない

女バレーボール部、硬式野球部、男女ハンドボール部の計5部が加入しており、今後加入する部を増やしていく方針だ。

筑波大AD副アシスタントは「今後、筑波大ADは独自に取り組みを続ける方針だ」と話す。筑波大ADは「筑波大AD」を設立した。加入している運動部に対し、けがや熱中症の予防といった安全管理、大会や選手の広報活動、ホームゲーム誘致や地元イベントへの協力といった地域貢献活動などの支援を行う。また、運動部学生を対象としたキャリア教育にも取り組む、就職セミナーなどを開催している。

学連は大会日程や競技のルールを決定し、放課後の大会運営などを持って、筑波大ADのサポートを担ってきた。筑波大ADスポーツアドミニストレーターは「学連の運営は、安全管理の強化に向けてサポートを行っていく」と話している。

学連が大学と同じユニバスの正会員であることに対し、佐藤氏は「教育機関である」と話している。

「ユニバスは、学連の持つさまざまな権限を一切侵害しないと宣言している。大学側が何かしらの変更を望んでも、学連が権限を持っていないため、現状維持にしようというのでは」と懸念を示した。

ユニバスに求めることとして「各大学の運動部と大学本部が話し合い、連携を強化することが先決。ユニバスには、大学同士が運動部のあり方について議論し、大学の意思の集合体として決定できる場になってほしい」と述べた。

## 関西では先進的な取り組みも

ユニバスに先駆けて設立された日本初の大学横断型スポーツ支援組織が関西に維持されている。現状維持にしようというのでは」と懸念を示した。

ユニバスに求めることとして「各大学の運動部と大学本部が話し合い、連携を強化することが先決。ユニバスには、大学同士が運動部のあり方について議論し、大学の意思の集合体として決定できる場になってほしい」と述べた。

## KCAA「トップダウンではなく」

企業21社が加盟し、資金援助だけでなく、学生が部活動運営するためのノウハウを伝えるなどの協力もしている。KCAAの川方事務局長は「趣旨に賛同する企業や、ノウハウを求めている大学を結ぶ役割を担う」と話している。

3月には加盟大学の学生が各大学の大学スポーツの課題を発表し、交流を深める「学生サミット」を開催する。更に毎年、競技者や指導者に加え、主務なサポート役の学生も対象とする。9月に大学スポーツで先進的な取り組みを行う英国を取材した。今回は「英国の大学スポーツ」を特集する予定です。

## 「今後も独自に取り組みを進める」



4月に筑波大ADが主催した野球のホームゲーム戦=筑波大AD提供

## Hello! 先端研究



山際伸一准教授

インターネットを通じて、自分と似た音楽性を持つバンドメンバーを募る。ピアノコンクールの審査を人工知能(AI)が担当する。そんな時代が来るかもしれない。

山際伸一准教授(シス情系)と九州大学の河原吉伸教授らの研究グループは、電子楽器メーカーのローランド(浜松市北区)の協力を得て、人間が感じる音楽の違いを数

## 音楽の違いをAIで数値化 アプリでプロの演奏と比較

「音と音とのつながりや切り方、デューナミック(音の強弱)、フレージング(旋律の区切り方)の違いがあるからだ。コンクールでは、その違いを審査員が経験的な感性に基づいて聞き分け、音楽性が高いかどうか

ピアノ演奏の場合、MIDIには音符の打鍵のタイミング、打鍵の強さ、音の長さといった情報が時間軸に沿って記録されている。

山際准教授らは、楽譜通りに作ったMIDIデータを「基準演奏デー



ローランドが提供するアプリの画面=同社提供

タとし、実際の演奏を録音したMIDIデータと比較した。

その結果、「基準演奏データ」との打鍵タイミングのズレや打鍵の強さ、音の長さの違いを情報処理することで、音楽性の類似度を数値化することに成功した。例えば、演奏の類似度が20、Aさんの演奏の類似度が50なら、Aさんの音楽性がBさんよりもCさんに近いと判定できる。

実際にMIDIデータの比較から類似性が高いと判定された演奏をピアノ演奏経験者に聴いても「似たような、約7割の人が類似性を認めた。この技術の応用もすでに始まっている。ローランドが提供するアプリを使うと、同社のデジタルピアノと連動し、自分の演奏とピアノの演奏

を比較できるのだ。山際准教授は「数多くある音楽表現の中からAIが音楽の感性を数値化するのに何が必要なのかを見つけることが難しかった。将来的には、自分の演奏をインターネット上にアップロードすると、音楽性の近い人が紹介されるような、感性の数値化を媒介としたコミュニケーションを可能にしたい」と話した。(遠子内早紀二教育学類2年)

## 手紙



内田すずめさん

彼女に「デブ」と言われたことがきっかけで、過度なダイエットにのりこんだ大学2年の夏、私は拒食症という心の病にかかっていた。死ぬほど食べたいのに太るのが怖くて食べられない。一日の食事は拳より小さな鳥のささみ肉と少しの野菜だけ。体重計の100グラム増えた減ったに一喜一憂する毎日。食べた、食べちゃいけない、その思考で覆い尽くされ、食べ物のこと以外何も考えられなくなってしまう。街では知らない人から痩せすぎと振り返られる。気味悪がられていたのだろうか、私は嬉し



内田さんの作品「拒食と自爆」(紙、鉛筆、木炭 2014年)

## 画家 内田すずめさん

人生は自分の選択次第で楽しくなる。だから何心の病があるのなら、治すこと決めてほしい。心の底から治したいと思える出来事に出会ってほしい。そして、周りにそんな子がいたら声をかけてほしい。心配したり支えてくれる人たちの陰で私はここまで来ることができた。感謝の思いを胸に、今度は私が返す立場になっていけるよう生きていきたい。(平成20年度芸術専門学群卒、写真、作品ともに本人提供)

## 人生は自分の選択次第

人生は自分の選択次第で楽しくなる。だから何心の病があるのなら、治すこと決めてほしい。心の底から治したいと思える出来事に出会ってほしい。そして、周りにそんな子がいたら声をかけてほしい。心配したり支えてくれる人たちの陰で私はここまで来ることができた。感謝の思いを胸に、今度は私が返す立場になっていけるよう生きていきたい。(平成20年度芸術専門学群卒、写真、作品ともに本人提供)

# 関東学生優勝大会 代表者戦制し2年ぶり優勝



果敢に攻める星子(右) (9月15日、中央大戦で) = 國井俊介撮影

## 星子 圧巻の逆ドウ

【川崎市でろきアリーナ(川崎市中原区)で西村大祐(人文学類2年、國井俊介) 社会学類2年) 関東学生優勝大会が9月15日に行われた。筑波大は決勝で中央大と対戦。代表者戦の未勝利し、優勝を果たした。同大会での優勝は2017年以来2年ぶり。

筑波大は準決勝までの4戦を順調に勝ち上がり、準決勝では昨年の優勝校・明治大と対戦。三将戦で佐藤祐太(体専4年)がメンを定めるなど勝利を重ね、2-1で決勝に駒を進めた。決勝では昨年3位の中央大と対戦。先鋒戦では重黒木柁介(同1年)が一瞬の隙を狙い、コテを先取。その後積極的な攻めを展開し、コテを決め、二本勝ちした。だが、次鋒戦では橋本将輝(同3年)が序盤にコテを取られた後、手元が空いた隙にコテを決められ二本負けを喫した。五将戦、中堅戦、三将戦、副将戦では引き分けが続く。勝者数と総取得本数が同数の中、大将戦では星子啓太(同3年)と本間渉(中央大)が対戦。激しいせめぎ合いが繰り広げられたが、互いに

決定打を欠き引き分け。勝負は一本勝負の代表者戦に持ち込まれた。代表者戦では再び星子と本間が対戦。両者一歩も譲らぬ戦いを繰り広げたが、本間が星子の攻めを避けるために竹刀を上げた瞬間に星子が逆ドウを決め、筑波大の優勝が決まった。

香田郡秀部長(体育系・教授)は「準決勝までは普段の実力を発揮でき、危なげなく勝ち上がったことが決勝戦への進出を決めた。決勝戦では昨年3位の日本体育大と対戦。筑波大は先鋒戦、次鋒戦、中堅戦と負けが続く苦戦。副将戦で牛木麻理奈(同3年)がメンで一本勝ちを決めるも大将戦は引き分けに終わり、1-3で準優勝となった。香田郡秀部長(体育系・教授)は「決勝戦では相手の勢いや気迫に押し返され、逆ドウで一本を取れてうれしかった」と話した。(西村大祐)



走りキックでチームに貢献する島田 (9月15日、早稲田大戦で)

## 早稲田大に大敗

### ラグビー

対抗戦が8月31日から行われている。上位4位までが全国大学選手権に進む対抗戦で、昨年5位の筑波大は1勝2敗5位(9月15日現在)につけている。開幕戦は昨年日本一の早稲田大と対戦。序盤は筑波大が主導権を握り善戦するも、自分たちのミスから失点を重ね、8-52で大敗した。

前半6分、相手のラインアウトから一気に崩され先制トライを許すも、直後に相手の反則から筑波大はペナルティゴールを選択。島田悠平(体専4年)が約40メートル及びキックを沈め、3-7とした。その後、効果的にキックを使うなど筑波大のペースで試合が進むも、決定的な場面を生かす切れずトライを取ることができなかった。一方で、早稲田大に確実にトラ

明治大に33-59で敗れたものの一時はリードするなど善戦した。続く第2戦、慶應義塾大戦ではロスタイムに逆転サヨナラトライを決め、17-14で劇的勝利を収めた。このまま勢いに乗りたい筑波大は、9月15日に早稲田大と対戦。序盤は筑波大が主導権を握り善戦するも、自分たちのミスから失点を重ね、8-52で大敗した。

前半6分、相手のラインアウトから一気に崩され先制トライを許すも、直後に相手の反則から筑波大はペナルティゴールを選択。島田悠平(体専4年)が約40メートル及びキックを沈め、3-7とした。その後、効果的にキックを使うなど筑波大のペースで試合が進むも、決定的な場面を生かす切れずトライを取ることができなかった。一方で、早稲田大に確実にトラ



文部科学大臣賞を受賞し笑顔を見せるダンス部 = 同部提供

## 「知」を追い続ける姿を表現 2年連続の文部科学大臣賞

### ダンス

全国の高校生・大学生を対象にした創作ダンス競技会の全日本高校・大学ダンスフェスティバルが8月6-9日に神戸文化ホール(神戸市中央区)で開催された。筑波大学ダンス部は27人による作品「遣唐使―身を以て知を求める―」を発表し、文部科学大臣賞を受賞した。同賞の受賞は2年連続14回目。

作品のテーマは情報が氾濫する現代社会。自分自身で「知」を求める人間の姿を遣唐使が荒波に遭き出て知を求める姿に重ね、自らの身体で経験することの重要性を表現した。

舞台は赤いレオタードの衣装に身を包んだ主人公が登場し、作品が始まる。主人公が白布上で浮遊している様子は、無意識的に実体の無い情報に翻弄される現状を表した。

場面は変わり、主人公は自身が情報に翻弄されていること、そして自身が無知であることに気づく。一方、主人公の後ろでは緑色の衣装を着た遣唐使が荒波にもまれつつ、命懸けで前に進んでいく。

主人公は自らの体で経験することを知り、徐々に他者のつながりを持ち始める。主人公は遣唐使とともに

## ブロックで流れつかむ 熱戦の末 駒澤大に勝利

### バレー

関東大学リーグ  
駒沢オリンピック公園  
総合運動場体育館(東京都世田谷区)で池田花於(里山)比較化学類3年、佐藤巧基(物理学類4年、12面に関連写真)12大学が争う関



スパイクを打ち込む 坂下 (9月7日、駒澤大戦で) = 池田花於(里山)撮影

東大秋季リーグが9月7日から開催されている。7日に行われた開幕戦の駒澤大戦では、フルセットの熱戦の末3-2で制した。筑波大は4勝2敗で4位につけている(9月22日現在)。

第1セット、筑波大は序盤に小澤宙輝(体専4年)や高橋瑞歩(同3年)らが

ブロックを決め、5連続得点を奪った。そのまま流れをつかみ、25-21でセットを先取した。

第2セットでは、序盤は拮抗したが、相手の強烈なジャンプサーブに崩され大量得点を許す。その後もレシーブミスなどが続き、相手の勢いを止めることができず、22-25でセットを奪われた。

第3セットでも筑波大はスパイクまで上手く繋ぐことができないなど苦しい展開が続く。終始相手のリズムで試合が進み、16-25で続けてセットを奪われた。

第4セットでは、筑波大は小澤や坂下純也(同3年)らによる多彩な攻撃や高さのあるブロックが決まり出し、調子を取り戻した。中盤、小澤のジャンプサーブで相手のレシーブを崩し、ブロックで仕留めると完璧に試合をものにし、25-17でセットを奪取。

最終セットでは、前セットからの良い流れが続き、序盤からブロックなどで5連続得点を獲得した。そのままリードを守り切り、15

## 独創性を表現 世界体操祭

### 体操

第16回世界体操祭が7月7-13日にオーストリア・ドーンビルンで開催され、筑波大学体操部の部員と教職員計16人が出場した。同祭は4年に1度、体操の表現の多様さを伝えることもに選手の間際交流を図ることを目的に行われており、10で勝利を収めた。

秋山央監督(体育系・助教)は「調子を崩してからの立ち直りにくい。実力の上限が上がったので、下限を上げることが課題」と話した。

筑波大は第6回(西ドイツ)から毎回参加している。同祭で体操部は「新しい動きを作っていく」という意味を込めた「Creative Gymnastic」をテーマに15分間の作品を発表した。中でも最初に演技した「Exacting physio roll」では、部員がフィジオリールと呼ばれる落花生型のパランスボールを用いた創造的な動きを披露。途中、全員でフィジオリールの上で足を高く上げるポーズを決め、会場を盛り上げた。また並べたフィジオリールの上を部員が転がるなど、斬新な動きで個性的な体操を披露し、観客を魅了した。

主将の狩野利奈(体専3年)は「他団体の作品を知り、自分たちの強みが、かたちにあらわれない自由で多様な独創性だと気づくことができた」と話した。(加藤優花)



# 山下、東田ら22名が入賞 日本インカレ女子2連覇、男子3位に



400リレーで優勝した東田(中央)と山下(左上) = 同部提供

大学日本一を決める日本学生対校選手権(日本インカレ)が9月12〜15日に岐阜メトリアルセンター長良川競技場(岐阜市)で行われた。男子1000以下で東田(体専2年)、男子200以下で山下(体専4年)、女子棒高跳で若園(体専1年)が優勝するなど、合計22種目で入賞。女子総合は2年連続の優勝、男子は総合3位に入るなど、好記録が相次いだ。(大和祐菜 障害科学類1年)

## 陸上 日本インカレ

秒26の好記録で初優勝。東田は「自分の力を出し切ることができた。(東京五輪に向け)更に準備をしたい」と話した。続く男子1000以下では、東田が10秒26の好記録で初優勝。東田は「自分の力を出し切ることができた。(東京五輪に向け)更に準備をしたい」と話した。続く男子200以下では、山下が19秒70で連覇を果たした。山下は「(連覇で)疲労が溜まっていたが、優勝できたことに満足している」と話した。

女子は、昨年まで3年連続で準優勝に終わった棒高跳の若園が4.00の自己ベストで悲願の初優勝を果たした。また、ハンマー投の渡邊も(体専1年)がU-20日本記録となる60.49で2位、関口清乃(同4年)が60.24で3位に入賞した。更に、走幅跳では高良彩花(同1年)が6.82で2位、円盤投では辻川美乃利(体専2年)が50.61で2位となるなど、女子は13種目で入賞し2年連続の総合1位に輝いた。

## 連携乱れ惜敗 ハンド

### 関東学生リーグ

【日本大学八幡山体育館(東京都世田谷区)で豊岡恵二比較文化学類3年、国井俊介社会学類2年】10月31日に行われた。筑波大は31日のリーグ初戦で日本大と対戦。攻守の連携の乱れを修正できなかった。26-27で敗北した。春季に続くリーグ優勝に向け、課題の残る滑り出しとなった。筑波大は2勝4敗で6位についている(9月22日現在)。



シュートを放つ伊藤(8月31日、日本大戦で) = 豊岡恵二撮影

平尾克己(体専3年)が相手のシュートを封じると、伊藤聖哉(同4年)をほじめとする攻撃陣が4連続得点を決める猛攻を見せ、試合の流れを引き寄せる。だが17分、日本大に7分スローを決められると、徐々に相手にペースをつかまれて。その後は相次ぐ退場や日本大の堅守に苦戦し、主導権を取り返すことができない状態が続いた。

## 女子シード権獲得 水泳競技

### 日本学生選手権

【東京都辰巳国際水泳場(東京都江東区)で明石尚之介体育専門学群4年】大学日本一を決める日本学生選手権(インカレ)が9月6〜8日に行われた。6日の女子50メートル自由形ではルーキーの込山瞳(体専1年)が25秒59で4位、住岡叶夢(同2年)が25秒67で5位と惜しくも表彰台を逃すも入賞を果たした。

7日の女子100メートルバタフライでは、新野香奈(同2年)が58秒81で2位となり表彰台に上ると、飯塚千遥(同1年)が59秒07で4位と続いた。また、8日の女子1000メートル自由形では岸本梨沙(同4年)が55秒78の自己ベストを更新し2位と躍進した。

## 全日本ジュニア体重別選手権

### 女子63kg級 明石準優勝に終わる



組み手争いで健闘する明石(右)(9月14日、準決勝で)

### 柔道

【埼玉県立武道館(埼玉県上尾市)で池田花於里(比較文化学類3年、写真も)】全日本ジュニア体重別選手権が9月14、15日に行われ、女子63kg級で明石ひかる(体専2年)が準優勝した。また、男子100kg超級で千野根有我(同1年)が3位となった。14日の女子63kg級では、昨年から一階級上げた明石が初戦から一本勝ち。準々決勝も技ありを決め、優勢勝ちを収めた。準決勝では勝部桃(龍谷大)と対戦。組み手争いが長く続き、足を掛けようとする相手も崩せない状況に陥り、そのまま延長戦へ。7分が経過したところで、相手に3度目の指導が与えられ、相手の反則負けとなった。決勝の相手は昨年優勝の浦明澄(日本体育大)。互いに防御態勢が続く。開始約40秒で両者に指導が与えられた。その後相手の技を辛くも抑える展開が続いた。残り1分12秒、背負投で技ありを奪われ、そのまま時間切れ。相手の優勢勝ちとなり、準優勝に終わった。全国大会で初の決勝進出となった明石は「組み手の

## 「試合運びを改善したい」

## 技の完成度高め頂点へ

## スポーツの顔 水泳競技

プールの飛び込み台。数秒の助走をつけ、台の先から勢いよく飛び立。空中で体を自由自在に操り、2秒弱で着水。空中演技の迫力が嘘のように、水しぶきは静かだ。



初インカレで高飛び優勝  
山田周汰(体専1年)

飛込競技の中でも、10メートルの高飛び。数秒の助走をつけ、台の先から勢いよく飛び立。空中で体を自由自在に操り、2秒弱で着水。空中演技の迫力が嘘のように、水しぶきは静かだ。飛込競技の中でも、10メートルの高飛び。数秒の助走をつけ、台の先から勢いよく飛び立。空中で体を自由自在に操り、2秒弱で着水。空中演技の迫力が嘘のように、水しぶきは静かだ。

痛さなどのハードルが高い分、奇麗に入水できた時の快感に虜になった。その後競技に本格的に取り組み始めると、改めて飛込の魅力に気づいた。逆立ち飛込に失敗し大幅減点、9位に。これを機にコーチと相談し、飛び込み台での倒立など、苦手の克服に注力した。だがその後も結果は出ず、2年時は1日4位、JOCではまさかの地区予選落ちと、苦しい時期を過ごした。「練習には身が入っているのに、試合になると力が出ない」。成長している感覚がつかめず、練習が憂鬱になった。毎日「なぜできないのか」と自問を繰り返した。それでもコーチからもらった「成長している段階だから」という言葉を信じた。粘り強く練習を重ね、踏み切りや空中演技、入水の各過程の精度を上げ、「いつも通り」の演技の底上げを行った。「失敗を成功に生かす意識を養ったことは、今も糧になっている」。3年時は調子も上向き、日本代表として国際大会に出場し、2位に輝いた。1日でも2位となり、国内外で名を馳せた一年となった。

大学は、日本最高峰の体育教育を求め筑波大へ。スポーツ科学や心理学を学び、競技に生かすことを目指す。水泳部では唯一の飛込部門の部員だが、「コーチと密な関係が取れることや、自分のペースで練習できることがメリット」と話す。大学入学後は点数の底上げを意識して練習した。高校2年時と同じく「技の難易度は上げず、今の完成度を高める」とを続けた結果、9月のインカレで個人初優勝を達成。「演技内容はまだまだベストとは言えないが、優勝という経験が大切に生かしたい」と話す。現在は垂直に入水するたのみの飛び出しや空中での回転力の強化に励む。「集中を切らさないよう、完成度の高い演技のまま、高みを目指していく。時間をかけて磨いた技と精神力で、盤石の地位を築く日は近い。(池田花於里)比較文化学類3年、写真も」

# 全面禁煙化3カ月 学内に吸い殻散らかる

## 大学周辺の路上で紫煙絶えず 「イメージ悪化にも」



筑波大学は7月1日、学内を全面禁煙とした。公共施設の敷地内での喫煙を原則禁止するなど受動喫煙対策を強化した改正健康増進法の一部施行を受けた措置で、大学非公認のいわゆる「隠れ喫煙所」を含めた学内全ての喫煙所が撤去された。同法に対応した特定屋外喫煙所Ⅱの設置については、9月現在も未定としている。喫煙者からは不満の声が上がる一方、いまだに学内での喫煙や吸い殻のポイ捨てが横行する現状を報告する。



学内のバケツに捨てられた吸い殻(9月20日、体育・芸術エリアで) = 西村大祐撮影

### 禁煙化後も続く喫煙

文化系サークル会館(文サ館)の一階、松美池に面したペランダには6月まで灰皿が置かれ、大学が公式に設置した喫煙所ではない「隠れ喫煙所」となっていた。全面禁煙化後は灰皿が撤去された。

しかし、学生生活課には、禁煙化後も同所で喫煙する学生がいるとの情報提供が警備員や学生から寄せられた。同課職員も、現場で喫煙している学生を7月に確認した。ペランダにあるテーブルには何者かが持ち込んだとみられる金属製の灰皿が置かれていたという。同課は学生を注意し、灰皿2点を一時保管した。同課は、全面禁煙後も喫煙者が続出していることから、文サ館を利用するサークルに7月24日付けのメールで敷地内禁煙を周知するように改めて要請していた。

同課担当者は「これから敷地内禁煙の実現のために周知活動を続けてい

### 路上喫煙の実態

全面禁煙化で、多くの教職員や学生の喫煙者は、飲食店や学外の歩道などで喫煙している。本部棟に近い東大通りの歩道では、昼休み時間帯に喫煙する筑波大職員の姿が目につく。携帯灰皿を使って喫煙していた男性は「全面禁煙化は仕方ないと思うが、喫煙者への対応ももう少し考えてほしい。灰皿を用意したり人目を気にしたりしながら喫煙しているが、肩が狭い」とため息をつく。また、同通路では、タバコのポイ捨てで喫煙していた男性は「昼休みになると職員などが集まり歩道で喫煙している。車道からも見えるのでイメージの悪化にもつながるのではないかと話した。」

### 路上喫煙の実態

改正健康増進法の一部施行にあたっては、各大学の対応が分かれている。学校や病院、児童福祉施設、官公庁などは同法の「第一種施設」。管理者には罰則付きで、敷地内を原則禁煙とする義務が課せられる。ただ、通常人が立ち入らない場所であるなどの条件を満たせば、特定屋外喫煙所を設置できる。

### 大学間での対応に差

改正健康増進法の一部施行にあたっては、各大学の対応が分かれている。学校や病院、児童福祉施設、官公庁などは同法の「第一種施設」。管理者には罰則付きで、敷地内を原則禁煙とする義務が課せられる。ただ、通常人が立ち入らない場所であるなどの条件を満たせば、特定屋外喫煙所を設置できる。

「昼休みになると職員などが集まり歩道で喫煙している。車道からも見えるのでイメージの悪化にもつながるのではないかと話した。」

消費増税に「TX運賃値上げ」

つくばエクスプレスを運営する首都圏新都市鉄道(東京都千代田区)は10月1日から、旅客運賃を値上げした。消費税率の引き上げに伴うもので、引き上げ率は通常運賃で約1.8%、定期券運賃は約1.9%となる。

## 留学生の声

### 台湾

台北市で生まれ、高校卒業後の2017年に来日。半年間日本語学校に通い、翌年4月に比較文化学類に入学した。

## 歴史を学び 自分のルーツ探る

「自分は一体何人なのだろうか。自問自答を重ねた。答えを探るために手にしたのは、中華民国の歴史本。『歴史を学ぶ』と題して、中国史や台湾史の歴史認識が全く異なることに気づく。そんなとき、日本の研究者が著した歴史本を読んだ。『複数の視点から客観的に歴史を研究しており、その姿勢に感銘を受けた。』日本留学を決めた瞬間だった。



戦後、祖父が駐日横浜領事館で外交官として働いていた。日本語を学んで働く祖父に憧れ、6歳で日本語を学び始めた。熱心に勉強し、高校1年生で「日本語能力試験」の最高級に合格した。

「人文社会科学を勉強する人は、専門分野に特化するのではなく、周辺の知識も学ばないといけない」と話す。

## 特攻隊の「故郷」から研究

### 伊藤教授出版 美化問い直す

日本近代史が専門の伊藤純郎教授(人社会系)が「特攻隊の故郷」霞ヶ浦・筑波山・北浦・鹿島灘(吉川弘文館)に写真を出版した。筑波山・北浦・鹿島灘(吉川弘文館)に写真を出版した。筑波山・北浦・鹿島灘(吉川弘文館)に写真を出版した。

## 道迷う高齢者の女性保護

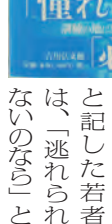
筑波大生に感謝状

道に迷った認知症の高齢者を保護したとして、つくば中央署は9月18日、浅野優次郎さん(体専3年)と西村生さん(同3年)に感謝状を贈った。

短期雇用の時給20円増

筑波大学は10月1日から、筑波キャンパスなど敷地内での短期雇用の時給を830円から850円に引き上げた。同日より、県内の最低賃金が前年度比

## 「特定屋外喫煙所」設置は未定



特定屋外喫煙所Ⅱの設置については、9月現在も未定としている。

同課担当者は「これから敷地内禁煙の実現のために周知活動を続けてい

# プラゴミ分別収集進まず

## つくば市 回収量は目標の半分

つくば市は4月1日から、新たにプラスチック製容器包装(プラごみ)の分別収集を始めた。月2・5ト、年間870トの回収を目標としているが、4〜8月は平均で月約40トにとどまった。分別が始まったことを知らなかったり、知っているが分別しなかったりする市民がいるとみられる。市では、広報紙や動画投稿サイト「YouTube」で分別方法を紹介するなど、周知を徹底するという。また、市民からの要望が高い収集日の増加は現時点では未定としている。(木村誠 國井俊介)

プラごみの分別収集は家庭から出るごみが対象で、収集は月2回。市はこれまで、プラごみは「燃やせるごみ」として回収してきたが、分別収集でリサイクルし、燃やせるごみを減量したいと考えた。

だが、市担当者は「想定より回収ペースが鈍い」と話す。収集量は4月約30ト、5月約40ト、6月約50ト、7月約40ト、8月約40ト……と横ばい。目標とする月72・5トの回収の約半分にとどまる。市担当者は「さまざまな媒体を通じて分別を呼びかけたい。特に若者への周知を強化したい」と話している。

市によると、容器包装であつても別の日に収集するようになったら、ペットボトルや容器包装ではないク



1月24日、つくば市のリサイクルセンター。木村誠撮影

リアファイルなどを間違えて捨てるなど、分別方法の理解も進んでいない。分別の判断に困る市民からの問い合わせもあるという。市が7月に実施した市民アンケートでは、月2回の回収ではごみがたまってしまうため、収集日の増加を求める声も多く上がっている。プラごみは卵のパックや食品トレイなど容積の大きいものが多いからだ。

ただ、市によると、回収回数を月2回から4回に増やすには年5千万円が必要となる。市担当者は「費用対効果などを考慮し、検討している」と話す。

アンケートでは、プラごみの分別収集が燃やせるごみの量が減ったため、現行より小さいサイズの燃やせるごみ専用袋の販売を望む声も多かった。同市は

対応を進めている。

学生宿舎では「設置予定なし」

筑波大学の学生宿舎から出るプラごみも分別収集の対象となっている。だが、学生宿舎のごみ集積所の多くはプラごみ用のスペースが未設置で、燃やせるごみのスペースに「プラスチックを含む」と書かれた看板が残っていた。

学生生活課の担当者は「特に問題が起きていないため、当面プラごみ用のスペースを設ける予定はない」と話した。

また、本紙記者に「分別収集が始まったことを知らなかった」と話す学生宿舎居住の男子学生もいた。

# 性的少数者の理解訴える 筑波大教員らが議論



イベントで話す河野助教=ソニー提供

Think LGBT+.

大学における性的少数者の居場所づくりについて考えるイベント「ダイバーシティトーク with UDA」が9月12日、ソニー本社(東京都港区)で開催され、550人が参加した。ソニーと大学ダイバーシティ・アライアンス(UDA)の共催。イベントでは国文学研究資料館長のロバート・キャンベル東大名誉教授による講演やパネルディスカッションが行われた。山口大学(山口市)など全国5カ所ではライブ配信もされた。(田所涼二 教育学類2年)

大学における性的少数者の居場所づくりについて考えるイベント「ダイバーシティトーク with UDA」が9月12日、ソニー本社(東京都港区)で開催され、550人が参加した。ソニーと大学ダイバーシティ・アライアンス(UDA)の共催。イベントでは国文学研究資料館長のロバート・キャンベル東大名誉教授による講演やパネルディスカッションが行われた。山口大学(山口市)など全国5カ所ではライブ配信もされた。(田所涼二 教育学類2年)

「UD A」発足

大学などで実施されている性的少数者への取り組みの共有を目指す「UD A」が6月に発足した。各大学の性的少数者への支援内容や体制などをデータベース化し、これに基づき大学関係者などが参加する勉強会やコンサルティングを行うことを目指す。データベースは高校や企業関係者などにも活用してもらうことを想定している。

発起人代表は筑波大学D A C センター長の五十嵐浩也教授(芸術系)。土井裕

性的少数者支援の情報共有

UD Aは各大学の取り組み情報などを提供し、相互に大きく関与した。UD Aは各大学の取り組み情報などを提供し、相互に大きく関与した。UD Aは各大学の取り組み情報などを提供し、相互に大きく関与した。

性的少数者の居場所づくりについて考えるイベント「ダイバーシティトーク with UDA」が6月に発足した。各大学の性的少数者への支援内容や体制などをデータベース化し、これに基づき大学関係者などが参加する勉強会やコンサルティングを行うことを目指す。データベースは高校や企業関係者などにも活用してもらうことを想定している。

# こども記者クラブ開催

## トライアスロン・スイス代表に取材



選手の写真を撮る参加者(8月11日、陸上競技場で) = 木村誠撮影

つくば市の小中学生が「こども記者」としてトライアスロン・スイス代表チームの事前合宿取材し、新聞を作るイベント「つくばこども記者クラブ」が8月9日と11日、筑波大学で開かれた。同市が主催し、本紙と筑波大、茨城県が協力した。代表チームは、お台場海浜公園(東京都港区)で開かれた国際大会に出場するため、7月29日から8月13日まで筑波大で事前合宿をしていた。

イベントではまず、取材の方法やカメラの使い方を学んだ。その後、筑波大陸上競技場や屋内プールでの練習などを取材し、一眼レフカメラで写真も撮影した。

スイス選手へのインタビューでは、並木中等教育学校(同市並木)の生徒らが選手とこども記者の通訳となり、トライアスロンの方法やカメラの使い方などを学んだ。その後、筑波大陸上競技場や屋内プールでの練習などを取材し、一眼レフカメラで写真も撮影した。

魅力や東京五輪の目標などを英語で質問していた。取材後は記事執筆し、写真を組み合わせたり、見出しをつけたりして、思い思いの新聞を完成させた。参加した女子児童は「海

外の人に取材するのは緊張したが、選手の熱い思いに引き込まれた」と話した。完成した新聞はつくば市のウェブサイトに掲載される予定。(中村瑞歩、12面に関連写真)

# 学生団体 C4

## 「ツクマガ」魅力的な企画とデザイン

筑波大学内各所のフリーペーパーコーナーで、異彩を放つ二冊がある。表紙には明治のチャコレット菓子「アポロ」が空飛ぶ写真と「宇宙へ行く」の文字。個性的かつ洗練されたデザインがこの冊子は、学生団体C4が発行している「ツクマガ」の最新号だ。

2003年に結成「筑波大生のための発見マガジン」と銘打ち、現在は3000部を年2回発行している。「学生目線」のメディアとして、読者に新たな発見をもたら



ツクマガを手に誌面デザインを話し合うメンバー(8月26日、つくば市春日で)

ることがら」と定義し、筑波大生に自分にとっての「宇宙」を取材。「旅」のメディアとして、読者に新たな発見をもたら

書籍の装丁家志望のメンバーもおり、文章の配置や色使いなど隅々までこだわりのある。毎号、1人のアートディレクターが全体の雰囲気を統一し、巻末まで統一感ある一冊に仕上がった。

「宇宙」がテーマの今号では、月への有人飛行計画「アポロ計画」と掛けて、菓子の「アポロ」の写真を表紙などに使った。佐藤美月さん(芸専2年)が担当した巻末のメンバー紹介にも、細部にアポロの要素を入れるようアートディレクターから助言が飛んだ。そこで、メンバーの顔写真をアポロ形に切り抜き、背景にアポロのシルエットを散らすなどし、巻末まで統一感ある一冊に仕上がった。

「多くの人に『良かった』と言ってもらえる一冊を作りたい」(平石さん)。「学生目線」を源泉に、16年続くフリーペーパー。斬新な企画とデザインを強みに、これからは筑波大生に「新たな発見」をもたらしていく。(池田花於里||比較文化学類3年、写真も)



tanbo

「本」宇宙などのテーマを毎号設定し、それにもとづく企画を約30ページにわたって掲載する。

最新号では、「宇宙」自分が探求心をもって「えが拳がった。企画内容に負けず劣らず、冊子のデザイン性の高さもツクマガの大きな魅力だ。11人のメンバーのうち、8人が芸術専門学生。雑誌編集者や

「本」宇宙などのテーマを毎号設定し、それにもとづく企画を約30ページにわたって掲載する。

最新号では、「宇宙」自分が探求心をもって「えが拳がった。企画内容に負けず劣らず、冊子のデザイン性の高さもツクマガの大きな魅力だ。11人のメンバーのうち、8人が芸術専門学生。雑誌編集者や

「本」宇宙などのテーマを毎号設定し、それにもとづく企画を約30ページにわたって掲載する。

最新号では、「宇宙」自分が探求心をもって「えが拳がった。企画内容に負けず劣らず、冊子のデザイン性の高さもツクマガの大きな魅力だ。11人のメンバーのうち、8人が芸術専門学生。雑誌編集者や

「本」宇宙などのテーマを毎号設定し、それにもとづく企画を約30ページにわたって掲載する。

最新号では、「宇宙」自分が探求心をもって「えが拳がった。企画内容に負けず劣らず、冊子のデザイン性の高さもツクマガの大きな魅力だ。11人のメンバーのうち、8人が芸術専門学生。雑誌編集者や

# Who's Who?

蹴球部データ班でアナリストとして活躍

## スコット・アトム さん (情科4年)



グラウンドで分析を行うスコットさん=本人提供

蹴球部のデータ班に所属し、アナリストとしてチームの勝利に貢献している。

試合の様子を撮影し、どの選手がシュートやパスをしたかを記録する。それを試合中のGPS(全地球測位システム)データと紐付け、チームの戦い方を分析。各選手に試合内容や修正

蹴球部のデータ班に所属し、アナリストとしてチームの勝利に貢献している。

が必要なる点をフィードバックするのが主な役割だ。

昨年度までは選手としても活動していたが、今年度からデータ班に専念した。ベンチャー企業が開発したソフトウェアを導入するなど、より高度な分析を目指している。「作業量が多いことほなるべく自動化したい」

英国出身。幼い頃からサッカーが身近な環境に育った。来日後は地域のサッカーチームに所属し、フォワードとしてプレーした。

高校1年時に学校の課題で行った自主研究で、サッカーのトレーニングや戦術をまとめた約120冊の本を制作した。2年時には、自主研究の担当教員にハイスピードカメラを借り、自分のキックを撮影。その動きを分析するため、ソフトウェアのプログラミングを始めた。

「ハイスピードカメラの映像を手作業でコマ送りしながら分析するのは手間がかかるので、先生の教えを受けながら、キックを分析するプログラムを組んだ。精度はまだ低かったが、科学的にサッカーを分析するスタートラインに立てたと実感し

## 「データと人の間つなぐ」スポーツに科学的な議論を

「データと人の間つなぐ」スポーツに科学的な議論を

と振り返る。

研究成果をまとめた資料は、筑波大のACC入試を通過する武器にもなった。

この頃から、日本スポーツアナリスト協会が主催するアナリストの会合などにも参加し始めた。昨年11月には、同協会主催の大学生向けデータ分析コンテスト「Analytics Challenge Cup」に参加。リーグクラブ「横浜F・マリノス」の観客増加策を提言する課題に、他大学生とチームを組み臨んだ。ファンの属性調査や試合運営者への取材などを基に具体案をまとめた。リーグやチーム関係者からデータ分析の有識者にプレゼンし、優秀賞を獲得した。

現在関心を寄せているのは、深層学習による分析だ。まず、映像に記録された選手のシュートやパス、得点の有無などを人工知能に教え込む。これを繰り返して、効果的な戦術を浮かび上がらせる。「これからは(深層

学習などの技術を使って)得られたデータをどう取捨選択し、戦術に使うかに重点が置かれると思う」

将来はリーグクラブに所属し、分析を仕事にしていきたいと語る。「今のようにチームの勝利のためにデータを分析するばかりでなく、リーグ全体のデータを扱うなどしてサッカー全体の質の向上につなげたい」

他競技のアナリストとも知り合い、さまざまな競技の分析にも関心を持つようになった。「高校野球の投手制限の問題も、球数と健康状態の相関を見れば球数をどこで抑えるべきかは明らかなの。日本では根拠論がまかり通り、科学的データを議論の材料にする環境が整っていない」と言う。

「データと人の間をつなぐツールを提供し、多くの人にスポーツを科学的に議論してほしい。掲げる目標は大きい。」

(田所涼二教育学類2年)

編集後記

京都アニメーションで放火事件が起きてから2カ月余り。絵を描く人、彩色する人、制作スケジュールを組む人……。多くの人が作品を紡いでいた、まさにその時に悲劇は起きたといえます。被害者にはこの先作りたいものがあつたはず。それを奪われたことも無念の一つではないかと思ひます。今号の編集の合間に京アニの新作映画「ヴァイオレット・エヴァーガーデン」外伝「永遠と自動手記人形」を観ました。戦争で両腕を失った少女が手紙の代筆を通して人の心に触

れ、思いを届ける物語。エンドロールには制作に携わった全スタッフの名前が記されました。京アニの八田英明社長は、「世界中の皆さまへ」と題した文の中で、「これからも世界中の人たちに夢と希望と感動を育むアニメーションを届けたい」と綴り、また世界中の人々が京アニを支援していることを報道で知ったといひます。多くの批判もありますが、思いを届け、勇気づける。報道にはそんな力もあります。今号も変わらぬ、筑波大学新聞というものがつくりが完遂できなことに感謝しなければなりません。(記者・牧田宗賀 遼太(同3年))

ほかに編集部員20人

次号は 11月1日(金) 発行予定です

発行所 筑波大学 印刷 ヒラマ写真製版

編集・発行

筑波大学新聞編集委員会

- 委員長 土井隆義(人文社会学系)
- 副委員長 佐藤勲(学生部)
- 委員長 菅谷純子(生命環境系)
- 教授 果樹園芸学(竹中佳彦(人文社会学系)教授(政治学))

筑波大学新聞編集部

- 編集代表 鴨志田公男(筑波大学・教授)
- サイエンスコミュニケーション
- 編集長 木村誠(人文社会学類3年)
- 副編集長 飯田健介(社会学類3年)
- 森賀遼太(同3年)

## 関東学生秋季リーグ



スパイクを打つエースの小澤(9月7日、駒澤大戦で) = 池田花於里撮影

8面へ

## 関東大学対抗戦



ピッチの内外でチームを引っ張る杉山(9月15日、早稲田大戦で) = 明石尚之撮影

8面へ

## つくば中央署から感謝状



道に迷った高齢女性を保護した浅野さん(左)と西村さん(9月18日、5C棟で) = 木村誠撮影

10面へ

## こども記者クラブ



スイスのトライアスロン選手にインタビューする参加者(8月11日、筑波大学陸上競技場で) = 木村誠撮影

11面へ

スポーツ

スポーツ

学生生活

学生生活